

2023 年度（日本人学生向け）給与奨学金募集要項

当会へ直接の応募はできません。必ず大学の担当課へ申請願います。

目的	健康かつ学業優秀でありながら、経済的理由のため就学が困難な者に、奨学金の給付を行い、将来社会に貢献しうる人材を育成する
応募資格	指定大学の理系学部、研究科に在学する日本国籍をもつ学生。2023年4月1日時点の年齢30歳未満。人物・学力に優れ、健康である者。他の奨学金との併給可。修学支援制度給付奨学金との併給可。但し聴講生、日本学術振興会特別研究員採用者は不可。また当会の奨学金を過去に受給した者は不可。
指定大学	72校（五十音順） 秋田大学、茨城大学、岩手大学、宇都宮大学、愛媛大学、大分大学、大阪大学、大阪公立大学（大阪市立大学、大阪府立大学を含む）、岡山大学、お茶の水女子大学、学習院大学、鹿児島大学、金沢大学、関東学院大学、北見工業大学、岐阜大学、九州大学、九州工業大学、京都大学、熊本大学、群馬大学、慶應義塾大学、工学院大学、神戸大学、埼玉大学、佐賀大学、静岡大学、芝浦工業大学、上智大学、信州大学、成蹊大学、千葉大学、千葉工業大学、中央大学、筑波大学、電気通信大学、東海大学、東京大学、東京海洋大学、東京工業大学、東京電機大学、東京都市大学、東京都立大学、東京農工大学、東京理科大学、同志社大学、東北大学、徳島大学、鳥取大学、富山大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、長崎大学、名古屋大学、名古屋工業大学、新潟大学、日本大学、日本女子大学、兵庫県立大学、広島大学、福井大学、北海道大学、宮崎大学、室蘭工業大学、明治大学、山形大学、山口大学、山梨大学、横浜国立大学、立命館大学、琉球大学、早稲田大学
募集人数	大学の担当課に通知します。
募集時期	4～5月にかけて募集します。具体的には指定大学の担当課に確認願います。
応募方法	所定の申請書により大学担当課へ申請下さい。大学内での選考などがありますので、当会への直接の応募はできません。詳細は大学の担当課に確認願います。
奨学金額	年額40万円 本年度より増額（対象期間 2023年4月1日～2024年3月31日）
選考・決定	当会選考委員会で決定し、大学の担当課経由で本人へ通知します。採用者には「奨学生採用通知」を交付しますので、大学担当課にて受取下さい。
支給日	本年7月末。
支給方法	奨学金全額を本人の口座へ送金します。
奨学生の義務	奨学金を有効に使い、学業に励み、学生にふさわしい生活をするとともに、将来社会的に有益な活動を目指すことに努めてください。
辞退	奨学金を辞退する場合は、大学経由で当会所定の「辞退届」を提出下さい。辞退の事由によっては奨学金を返金頂きます。
退学・休学	対象期間中に退学、休学、留年する場合は支給した奨学金を返金頂きます。
面談	受給決定後、10～12月頃に当会担当者が各大学を訪問又はオンラインにて奨学生との面談を実施しますので、ご出席をお願いします。

2023年度 日揮・実吉奨学会 日本人向け給与奨学金申請書

年 月 日

※奨学会使用欄

K
2023-

貴財団の奨学生として採用を希望しますので、所定書類を添付のうえ応募いたします。

2023年度

フリガナ	生年月日			性別	写真画像挿入 (カラー) 3ヶ月以内に撮 影したものを使用 (3.5 × 2.5 c m) 上半身、正面、脱 帽、裏面に氏名記 入	
氏名	西暦	年 月 日 歳	選択してください			
現住所	〒	選択してください	携帯電話	E-mail		
在籍大学	大学	学部	入学	年 月		
		学科	卒業予定	年 月		
	<input type="checkbox"/> 学部	年	<input type="checkbox"/> M2 <input type="checkbox"/> D2 <input type="checkbox"/> D3	キャンパス		
保護者住所	〒	選択してください	携帯電話	所有者	選択してください	

家庭状況 ※同一世帯の家族を記入してください。住民票に名前のある場合は別生計でも記入が必要です。

※父母が死亡、生別の場合も下記氏名は記入し、その年月を氏名の下に記入してください。

同別居 選択	氏名	続柄	年齢	職業・学校・学年 (会社名等)	年間所得額(税込)	給与収入以外 (主な収入源)
選択		父		()		()
選択		母		()		()
選択				()		()
選択				()		()
選択				()		()
選択				()		()
備考	※同居以外の親族で経済的負担等があれば記載ください				合計	¥0

※父または母と死別・離別・別居(単身赴任を除く)の場合は下記の項目も記入してください。

父	死別・離婚・別居	死別の場合、遺族年金の受給	選択してください	離婚又は別居の場合、養育費等	選択してください
母	死別・離婚・別居	死別の場合、遺族年金の受給	選択してください	離婚又は別居の場合、養育費等	選択してください
備考	※補足事項についての自由記載欄				

【ご参考】

本人の履歴 (高校以降)	学校名・学部名(予備校・浪人・職歴も記入)	入学/入社年月	卒業/中退/退社年月	備考

奨学金等の 状況	名称	年額	給付・貸付	受給中・申請中
	『高等教育の就学支援新制度』の利用状況			
	授業料免除			

奨学金の給付を希望する理由(具体的にご記入ください)

母子家庭
 親の収入減
 学業に専念したい
 看護・医療費の負担
 就学中の兄弟の学費負担
その他()

日揮・実吉奨学生として、叶えたい夢や抱負等を教えてください。

奨学金振込口座登録届

必ず奨学生本人名義の口座をご指定ください。

下記の記載内容に誤りがあった場合は、支給不可となります。内容をご確認の上、ご提出をお願いいたします。

ゆうちょ銀行以外の金融機関を指定する場合はこちらに記入ください

金融機関名		銀行・信用金庫・その他	支店名		本店・支店・出張所
預金種類	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 当座	<input type="checkbox"/> その他		
金融機関コード	0 0	支店コード		口座番号(左詰め)	
フリガナ					
口座名義人					

ゆうちょ銀行を指定する場合はこちらに記入ください

記号		番号	
フリガナ			
口座名義人			

提出書類 チェック欄	1	<input type="checkbox"/>	給与奨学生申込書	2	<input type="checkbox"/>	奨学金振込口座登録届
	3	<input type="checkbox"/>	推薦書・誓約書 <small>(大学窓口へ提出後、奨学金へ郵送)</small>	4	<input type="checkbox"/>	他

誓約書

1. 奨学金を有効に使い、学業に励み、学生に相応しい生活をするとともに、将来社会に有益な活動と貢献を目指して努力します。
2. 休学・退学・諸規則違反などにより、奨学金の返金を求められた場合はこれに従います。
3. 申請書記入の個人情報は貴奨学会の当該奨学金に関する業務に限り使用することを了承します。

年 月 日

大学 学部 学科

氏名(自署)

印

推薦状

公益財団法人 日揮・実吉奨学会 理事長殿

年 月 日

表記の学生は、人物学業とも優秀且つ健康であり貴会の奨学生に推薦します。

大学名

推薦者 学長または学部・研究科長

役職

氏名

印

2023年度 日揮・実吉奨学会 日本人向け給与奨学金申請の手引き

【学生用】

はじめに

1. 学生ご自身が必要情報を入力するようお願いいたします。ご本人以外の方の応募はご遠慮ください。
2. 入力された情報で選考を行いますので、正しい情報を、指定された書式に従って入力してください。
指定書式以外での入力があった場合、不備により選考の対象外となりますのでご注意ください。
また、入力された情報が適正でないことが後日判明した場合は、応募・採用の取消や、給与奨学金の返還などの措置を取らせていただきます。あらかじめご了承ください。
3. ご提出後の書類は、訂正等一切できませんのでご注意ください。

< 1枚目 > エクセルの必要箇所を入力しエクセルデータで大学担当者に提出

黄色のセル：半角で入力

水色のセル：全角で入力

自宅通学／自宅外通学
を選択

現住所は家族と同居
の場合も正確に入力
※戸建て以外の場合は
建物名を省略せず正確
に入力

在籍する大学・学部・学
科・学年を正確に入力

持家／借家を選択

同居／別居を選択

2023年度 日揮・実吉奨学会 日本人向け給与奨学金申請書

貴財団の奨学生として採用を希望しますので、所定書類を添付のうえ応募いたします。

フリガナ	生年月日		性別
氏名	年 月 日	歳	選択してください
現住所	携帯電話	E-mail	写真画像挿入 (カラー) 3ヶ月以内に撮影 したものを使用 (4.5×3.5 cm) 上半身、正面、脱帽、 裏面に氏名記入
在籍大学	学部	入学 年 月	
	学科	卒業予定 年 月	
保護者住所	携帯電話	所有者	選択してください

家族の状況

氏名	続柄	年齢	職業・学校・学年 (会社名等)	年間所得額(税込)	給与収入以外 (主な収入源)
父			()	()	()
母			()	()	()
			()	()	()
			()	()	()
			()	()	()
			()	()	()
			()	()	()
			()	()	()
備考				合計	¥0

※父または母と死別・離別・別居(単身社任を除く)の場合は下記の項目も記入してください。

父	死別・離婚・別居	死別の場合、遺族年金の受給	選択してください	離婚又は別居の場合、養育費等	選択してください
母	死別・離婚・別居	死別の場合、遺族年金の受給	選択してください	離婚又は別居の場合、養育費等	選択してください

備考 ※補足事項についての自由記載欄

男性／女性 を選択

3 か月以内に撮影し
た正面脱帽半身像の
写真データを添付
(3.5cm×2.5cm)

携帯電話の所有者を選択

家族の状況欄

- 父母・兄弟姉妹等は申請時の状況を入力
- 兄弟姉妹は既婚者を含め全員を入力
- 祖父母は親元に同居している場合のみ入力
- 父母の離婚・離別、死亡はその年月を氏名欄に入力
- 2022年の金額を入力
追記事項がある場合は備考欄に詳細を入力

<4枚目> 申請する学生はプリントアウトし署名捺印後、大学担当者に提出

誓約書

1. 奨学金を有効に使い、学業に励み、学生に相応しい生活をするとともに、将来社会に有益な活動と貢献を目指して努力します。		
2. 休学・退学・課程異動などにより、奨学金の返金を求められた場合はこれに同意します。		
3. 申請書記人の個人情報や奨学金会の当該奨学金に関する業務に限り使用することを了承します。		
年 月 日		
大学	学部	学科
氏名(自署)		

推薦状

公益財団法人 日僑・英吉奨学会 理事長殿		
年 月 日		
表紙の学生は、人物学業とも優秀且つ健康であり貴会の奨学生に推薦します。		
大学名		
推薦者 学長または学部・研究科長		
役職		
氏名		

申請書（エクセルデータ・印刷物）の提出は、必ず大学担当者から当会へお送りください。
学生からの直接応募は不可となっています。

家 庭 調 査 書

申 請 者	所属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号							性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)	
	フリガナ								家族住所	〒 _____ TEL (_____)		
氏名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称		給与所得の収入金額(税込)	給与所得以外の所得金額		
		父				年			万円	万円		
		母					年			万円	万円	
		父または母 死亡・離別の場合 時期(年 月) 理由()										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期(年 月) 理由()										
							年			万円	万円	
							年			万円	万円	
							年			万円	万円	
							年			万円	万円	
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別		通学別	控除額	
本人					筑波大学	国立	/		※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)		※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)		※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)		※自宅 自宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無		/							
	障害者がある世帯		※有・無		続柄() 氏名() 手帳番号()					万円		
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額(千円)				認 定					
	アルバイト		月額(千円) 内容()				総収入金額		① 万円			
	奨学金	受給中	月額(千円) 団体名()				必要経費		② 万円			
		申請中	月額(千円) 団体名()				特別控除額		③ 万円			
	その他の収入		月額(千円) 内容()				総所得金額		④=①-②-③ 万円			
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学(院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。